

Press Release

【報道資料】

2022年6月16日
ベルリッツ・ジャパン株式会社
代表取締役社長 松尾 茂樹

「ネイティブスピーカー」でも学べる内容
英会話 最上級者向け ベルリッツの新教材
～2022年6月16日(木)から提供開始～

語学、留学、グローバル人材育成に関わるサービスを提供しているベルリッツ・ジャパン（東京都港区代表取締役社長：松尾 茂樹）は、ベルリッツの最上級者レベル[※]9～10の受講生向け教材を、本日2022年6月16日にリリースいたします。[※ベルリッツレベルについてはこちら](#)

ベルリッツレベルの9～10は、英語でのコミュニケーションに問題がなく、ネイティブスピーカーと同等に英語を話せるレベルです。世界累計20,000社以上の企業研修に携わる中でノウハウを培ってきたベルリッツならではの教材は、高い英語力をお持ちの方が、より高度なコミュニケーションをとれるようになるための内容となっております。

**■レベル9～10向け教材一覧****【Foundational components】** 基本教材

English9 / English10

【Business electives】 ビジネス内容の選択教材Managing Projects / Leading and Managing Teams / Advanced Presentations
Advanced Negotiations**【Social & professional electives】** 社会的・専門的な内容の選択教材Leading a Social Life / Communicating in a Pluricultural[※] Environment /
Consuming News and Media / Public Speaking

※Pluricultural : 多文化

■ 各教材指導内容

【Foundational components】

English9	
トピック	
Unit 1	時事問題・社会問題
Unit 2	ストーリーテリング
Unit 3	仮説、ドミノ効果、気候変動
Unit 4	集団が多様化する特徴 ダイバーシティ研修
Unit 5	即興会話：タイプ、構造、報告
Unit 6	視覚芸術と舞台芸術の批評
Unit 7	賛否両論、学校教育における芸術の位置づけ
Unit 8	規則、規程、政策、法律
Unit 9	コンセンサスを得る
Unit 10	Review



English10	
トピック	
Unit 1	個人的、社会的、文化的に敏感な問題
Unit 2	調停を行う 大学進学に関するスクールカウンセリング
Unit 3	言葉の選択、声のトーン、文脈、 含意によるニュアンス
Unit 4	難しい会話：例） お金、行動、人間関係について
Unit 5	質問に答えない戦略
Unit 6	ネットコミュニケーションの落とし穴
Unit 7	笑いの効用、ユーモア・ジョークの種類
Unit 8	過去の判断、リスクと結果
Unit 9	倫理観と個人的価値観、 プラスチック廃棄物、ことわざ
Unit 10	Review



【Business electives】

Managing Projects	
トピック	
Unit 1	プロジェクト計画・管理ツール
Unit 2	合意形成、何が有益で何が有害か
Unit 3	プロジェクトに関する文書 コンサルタント/ベンダーとの契約書
Unit 4	タイムマネジメント戦略
Unit 5	オンラインミーティング オンラインチーム管理戦略
Unit 6	プロジェクトマネージャーの役割 プロジェクトサイクルのステータス/ツール
Unit 7	プロジェクト変更の管理、反映、延期、拒否
Unit 8	準備する、ナビゲートする、伝える
Unit 9	プロジェクト終了のための活動や会議
Unit 10	Review



Leading and Managing Teams	
トピック	
Unit 1	チームオンボーディング、新入社員、 新人研修のタスク
Unit 2	リーダーシップのスタイル、異文化間チーム
Unit 3	上司・部下・同僚との付き合い方
Unit 4	建設的なフィードバック、多文化環境 アップグレード、ダウングレード
Unit 5	フリーチーム、不人気な決断へのリフレーミング、 燃え尽き症候群をめぐる慣用語
Unit 6	モチベーション、燃え尽き症候群、ストレス 燃え尽き症候群の慣用語
Unit 7	不適切な行動、建設的なフィードバック マネージングアップ
Unit 8	防衛的な態度を和らげる、緊張を和らげる 防衛的な言葉と非防衛的な言葉
Unit 9	トレーニング、新しいチームリーダー、 細かい質問返信のフォローアップ
Unit 10	Review



Advanced Presentations	
トピック	
Unit 1	話術、イントネーションやリズム、強調、比喩
Unit 2	プレゼンテーションの際の緊張への対応
Unit 3	聞き手の文化、文化の次元
Unit 4	アドリブ、ユーモア、タイミング、要約
Unit 5	関連性のある情報、ない情報を整理する
Unit 6	資料のヴィジュアル
Unit 7	プレゼンテーションの戦術
Unit 8	データストーリーテリング
Unit 9	聴衆のマネージング
Unit 10	Review



Advanced Negotiations	
トピック	
Unit 1	ラポール、感情、知性
Unit 2	提案とそのテクニック
Unit 3	効果的な質問
Unit 4	数字、ストーリー
Unit 5	インタレスト・ベースと ポジション・ベースのアプローチ
Unit 6	説得、リフレーミング
Unit 7	厳しい状況下での交渉①
Unit 8	厳しい状況下での交渉②
Unit 9	要約と再交渉
Unit 10	Review



【 Social & professional electives 】

Leading a Social Life		Communicating in a Pluricultural Environment	
トピック		トピック	
Unit 1	成功するキャリアのための学歴やその他のパスについて	Unit 1	多文化主義、文化的包摂性
Unit 2	学習計画をたてる	Unit 2	文化的態度、コミュニケーション戦略 文化的価値観
Unit 3	情報を要約する、コメントに反応する	Unit 3	ダイバーシティとインクルージョン、 難しい議論、文化的理解
Unit 4	センシティブな質問への対応	Unit 4	エスノセントリズム、高・低文脈文化
Unit 5	ラポールを形成する	Unit 5	ジェンダー・アイデンティティ ジェンダー・ニュートラル ランゲージ
Unit 6	TPOに応じた表現の使い分け	Unit 6	文化的な誤解、対立・誤停、 巧妙な言い換え
Unit 7	地域差に合わせた英語表現	Unit 7	文化的表現、保全、文化遺産
Unit 8	広告やマーケティングのメッセージへの クリティカルシンキング	Unit 8	文化的価値、議論、不一致
Unit 9	社会問題について	Unit 9	反差別、会社のガイドライン、言い換え
Unit 10	Review	Unit 10	Review

Consuming News and Media		Public Speaking	
トピック		トピック	
Unit 1	メディア消費、比較	Unit 1	スピーチプランニングとブレインストーミング、 聴衆への考慮
Unit 2	状況に応じたニュース	Unit 2	導入とまとめ、かぎ、修辭的技術
Unit 3	隠された意味、行間を読む	Unit 3	バーチャルオーディエンス、集中、 バーチャルミーティング
Unit 4	要約、複雑なニュース記事	Unit 4	非言語的技術、ボディランゲージとジェスチャー、 フィードバック
Unit 5	効果的な議論、修辭的な改善	Unit 5	複雑なトピック、類推
Unit 6	お金とメディア、議論と反論	Unit 6	発表、発音、明確なスピーチ
Unit 7	内容の節度VSフリースピーチ	Unit 7	エレベーターピッチ(簡潔な自己紹介) セールストーク、簡潔で説得力のある話し方
Unit 8	言葉の認識、物議を醸しているニュース	Unit 8	即興スピーチ、事前準備無しスピーチ
Unit 9	未来のニュース、予測	Unit 9	社交行事でのスピーチ、乾杯の挨拶
Unit 10	Review	Unit 10	Review

■ ベルリッツについて

ベルリッツは 1878 年に米国で創業しました。140 年以上の歴史を通して、個人のほか全世界で約 20,000 社の法人顧客がベルリッツで外国語を学んできています。外国語を短期間で自然に修得できるその独自の教授法は、ベルリッツ・メソッド®とよばれ、教授法辞典にも紹介されています。体系化された研修でメソッドを体得した教師陣の質は、世界で高く評価されています。

ベルリッツ・ジャパン株式会社は、日本国内でオンラインと 54 のランゲージセンター（フランチャイズ 3 含む）を展開し、語学・グローバル人材育成に関わる様々なサービスを提供しています。詳細は、ベルリッツ・ジャパン ウェブサイト (<https://www.berlitz.com/ja-jp>) をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

サービスについてのお問い合わせ先

<https://www.berlitz.com/ja-jp/contact-us>

メディアの方・その他記事化に関するお問い合わせ先

info@berlitz.co.jp

担当：星